



■主の名を呼ぶ

(御霊のペンテコステの日)

Jol 2:29 その日わたしはまたわが霊をしもべ、はしために注ぐ。・・・:32 すべて主の名を呼ぶ者は救われる。

Rom 10:12 ユダヤ人とギリシヤ人との差別はない。同一の主が万民の主であって、彼を呼び求めるすべての人を豊かに恵んで下さるからである。

Gen 4:26 セツにもまた男の子が生まれた。彼はその名をエノスと名づけた。この時、人々は主の名を呼び始めた。

■主に願いが聞かれる

1Sm 1:20 彼女(ハンナ)はみごもり、その時が巡ってきて、男の子を産み、「わたしがこの子を主に求めたからだ」といって、その名をサムエルと名づけた。

■ダビデが救い出された日の祈り(2Sm 22、Psa 18)

Psa 18:3 わたしはほめまつべき主に呼ばわって、わたしの敵から救われるのです。

「Psa 18:4 死の綱は、わたしを取り巻き、滅びの大水は、わたしを襲いました。:5 陰府の綱は、わたしを囲み、死のわなは、わたしに立ちむかいました。」

Psa 18:6 わたしは悩みのうちに主に呼ばわり、わが神に叫び求めました。主はその宮からわたしの声を聞かれ、主にさけぶわたしの叫びがその耳に達しました。

■死、よみからの救い(預言者ヨナ)

Jna 2:2 言った、「わたしは悩みのうちから主に呼ばわると、主はわたしに答えられた。わたしが陰府の腹の中から叫ぶと、あなたはわたしの声を聞かれた。

■主の名：恵みとあわれみ

(カナン人を恐れる民をモーセがとりなす)

Num 14:18 あなたはかつて、『主は怒ることおそく、いつくしみに富み、罪とがをゆるす者、・・・19 どうぞ、あなたの大きいなるいつくしみによって、エジプトからこのかた、今にいたるまで、この民をゆるされたように、この民の罪をおゆるしてください』。

■聖なる宮を仰ぎ見たい(民のいるところ、主の家の大庭)

Jna 2:4 わたしは言った、『・・・どうして再びあなたの聖なる宮を望みえようか』。・・・2:7・・・わたしの祈はあなたに至り、あなたの聖なる宮に達した。

■いけにえを捧げる、誓いを果たす

Jna 2:9 しかしわたしは感謝の声をもって、あなたに犠牲をささげ、わたしの誓いはたす。救は主にある」。

■十字架上での祈り

Psa 22:22 わたしはあなたのみ名を兄弟たちに告げ、会衆の中であなたをほめたたえよう。

Psa 22:23 主を恐れる者よ、主をほめたたえよ。ヤコブのもろもろのすえよ、主をあがめよ。イスラエルのもろもろのすえよ、主をおじおそれよ。:24 主が苦しむ者の苦しみをかろんじ、いとわれず、・・・その叫ぶときに聞かれたからである。:25 大きいなる会衆の中で、わたしの賛美はあなたから出るのです。わたしは主を恐れる者の前で、わたしの誓いを果たします。

■全世界が賛美する

Psa 22:27 地のはての者はみな思い出して、主に帰り、もろもろの国のやかからはみな、み前に伏し拝むでしょう。